

夏季展

# 月と

## 月のものがたり

The Moon and the Tales of the Moon

令和4年  
7月16日(土) - 8月29日(月)

開館時間 : 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 : 火曜日

夏期休館 = 8月16日(火)~18日(木)

入館料 : 一般 500円・中小生 250円

(記念館・酒蔵館は共通チケットです)

※団体20名様以上は2割引・

ココロカード呈示者は無料。

65歳以上の西宮市民は

公的証明書呈示で半額。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催期間や内容が変更になる場合があります。詳しくは当館ホームページ(<https://sake-museum.jp/>)をご覧ください。

※図版はいずれも月岡芳年作「月百姿」より

玉兔(部分)  
孫悟空(部分)



明治五年までの暦は、一ヶ月を月が満ち欠けする周期に合わせた太陰太陽暦(旧暦)でした。暦に関わる月は人々に親しまれ、うつり変わる姿には様々な名が付けられました。また、夜の静寂を照らす光は美しく、怪しくもあり、風物や名所、絵画や詩歌、伝説を生みだしました。今回の展示では、月岡芳年の浮世絵「月百姿」三十三点をはじめ、私たちを魅了してやまない月の姿やものがたりをご紹介します。

浅野川晴雪月  
孝女ちか子(部分)



【同時開催展示】

酒資料室 酒づくりのスタート 精米

酒づくりの工程で一番初めに行う精米について、江戸時代から現在までの進歩の歴史をご紹介します。

笹部さくら資料室 桜とともに

ひたむきに桜に向き合い続けた笹部新太郎氏の生涯を、代表的な桜の植樹 移植事業からご紹介します。

破窓月(部分)



Exhibit descriptions are also available in English.

主催 = 公益財団法人白鹿記念酒造博物館

後援 = 西宮市、西宮市教育委員会、西宮観光協会、歴史街道推進協議会



阪神電車西宮駅より、徒歩・札場筋を南へ15分  
阪神バス(阪神西宮南口)・  
マリナパーク方面行「交通公園前」下車 南西へ1分

阪神バス時刻表 毎時(運行時間は変更される場合がございます)  
(10時~15時) 2・14・26・38・50分

## 明治の酒蔵 酒ミュージアム

公益財団法人  
白鹿記念酒造博物館

Hakushika Memorial Museum of Sake  
〒662-0926 兵庫県西宮市鞍掛町8-21  
TEL(0798)-33-0008(代) FAX(0798)-32-2790

日本遺産  
JAPAN HERITAGE

いたみもろはく きいっぼん  
「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒  
が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷」が、  
令和12年度日本遺産に認定されました。

